

# 令和6年度花巻市当初予算（案）の概要

花巻市の令和6年度当初予算（案）の概要は以下のとおりです。

歳入歳出予算総額 **551億5,332万円**

〔前年度比 13億6,216万円の増（2.5%増）〕

※以下、表示単位未満は原則切り捨て

## 令和6年度花巻市当初予算（案）の3つの柱

花巻市の令和6年度当初予算（案）は、第2次花巻市まちづくり総合計画長期ビジョンに掲げる将来都市像「豊かな自然 安らぎと賑わい みんなでつなぐイーハトーブ花巻」の実現に向けて、最も重要な課題である「人口減少」に立ち向かうべく「子ども・子育て応援プロジェクト」「花巻で暮らそうプロジェクト」の2つの重点施策推進プロジェクトに加え、「市民の生活を守り 魅力あふれる強く優しい まちづくり」の3つの柱について重点的に取り組むための予算として編成しました。

### 重点施策推進プロジェクト1

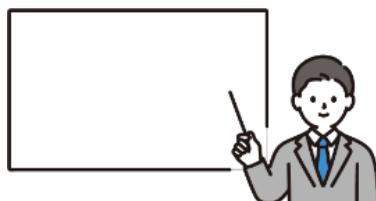
#### 子ども・子育て応援プロジェクト

### 重点施策推進プロジェクト2

#### 花巻で暮らそうプロジェクト

### 令和6年度の重点予算

#### 市民の生活を守り 魅力あふれる強く優しい まちづくり



次ページからは3つの柱を構成する主要な事業を紹介します。



## 重点施策推進プロジェクト1

# 子ども・子育て応援プロジェクト 総額82億9,475万円

(前年度総額78億4,833万円、前年度比4億4,642万円の増)

令和6年度予算では、子ども・子育て応援プロジェクトに関する予算を多数計上していますが、特に重要な事業について紹介します。

### ①周産期医療の維持確保

妊産婦への交通費支援や市内産科医療機関へ就職する医師・助産師・看護師に対する支援を継続し、岩手県立中部病院を含めて、市内の周産期医療の維持確保に努めます。

また、産後ケア事業、産前・産後サポート事業を継続します。

### ②医療費等支援

昨年8月から実施している、全ての子どもを対象とした医療費助成を継続していくことに加えて、本年4月1日からは、妊産婦に対する医療費助成の所得制限を撤廃します。

### ③保育園等副食費、学校給食費などの負担軽減

保育園等の3歳以上の副食費について、これまで第3子以降までを無償化の対象としていましたが、第2子の副食費も無償化します。

また、食材料費などの物価高騰分を保護者負担に転嫁させないため、物価高騰分を市が負担し、保育園等副食費への支援、学校給食費を据え置きます。

なお、0歳から2歳の保育園等の保育料については、市では独自に国の基準から40パーセント程度の引き下げを引き続き行います。

### ④不妊治療支援

不妊治療を受けた方の治療費と検査費用について、保険適用にかかわらず支援します。

### ⑤給付型奨学金等の拡充

「はなまき夢応援奨学金」の貸付月額を2万円以内から3万円以内に増額するほか、日本学生支援機構給付奨学金の収入基準を満たす方であれば学績要件を設けることなく貸付の対象者とします。

さらに、大学卒業後に市内に居住している方の返還額の半額を補助する「ふるさと奨学生定着事業補助金」について、これまで市内の大学を卒業した人を対象としていましたが、市外に所在する大学等を卒業した人も新たに対象とします。

### ⑥学童クラブの保育料負担軽減

ひとり親世帯の第2子以降の保育料を全額免除します。

### ⑦子育て世帯住宅取得奨励金の多子世帯加算制度の創設

親等と同居・近居する、または市内の一定のエリアに子育て世帯が住宅を取得する場合、居住するエリアの状況に応じて30万円もしくは50万円を支給することに加え、18歳未満の子どもが複数いる場合には、2人目以降一人につき10万円を加算して補助します。

### ⑧定住促進住宅取得等補助金の多子世帯加算制度の創設

県外から転入した子育て世帯が市内に住宅を取得した場合や県外から転入した方が空き家バンク登録物件を取得した場合、市外から転入した新規就農者が市内に住宅を取得した場合に最大200万円を補助します。さらに18歳未満の子どもが複数いる場合には、2人目以降一人につき10万円補助上限額を拡大します。

### ※高校・大学への進学に対する支援（令和5年度補正予算にて予算化）

高校、大学への入学や就職を控える子育て世帯を支援するため、令和5年度末に満15歳となる生徒一人あたり3万円、満18歳となる生徒一人あたり5万円を令和5年度末までに支給します。



## 重点施策推進プロジェクト2

# 花巻で暮らそうプロジェクト 総額12億5,936万円

(前年度総額15億7,175万円、前年度比3億1,239万円の減)



令和6年度予算では、花巻で暮らそうプロジェクトに関する予算を多数計上していますが、特に重要な事業について紹介します。

### ① J R花巻駅東西自由通路等の整備

移住者、定住者が住みやすい魅力あるまち、住みたい・住み続けたいまちにするためには、利便性の高い都市基盤の整備が重要であります。その一環としてJ R花巻駅東西自由通路等整備事業を進めていきます。

東西自由通路整備については、令和5年度から着手している基本設計を令和6年度の上期に終えて、実施設計を行います。

西口駅前広場整備については、基本設計に着手するとともに、用地の取得、駐輪場移転整備の実施設計も行います。

### ② 空き家バンク制度等による住宅取得支援

若者世代等が空き家バンクに登録されている物件を取得した場合に、世帯の状況等に応じた30万円もしくは50万円の奨励金や、空き家のリフォームに対する補助制度を引き続き行います。

また、空き家及び空き店舗を解体後、その跡地に新築した場合の補助制度も継続します。

### ③ 子育て世帯住宅取得奨励金の多子世帯加算制度の創設【再掲】

親等と同居・近居する、または市内の一定のエリアに子育て世帯が住宅を取得する場合、居住するエリアの状況に応じて30万円もしくは50万円を支給することに加え、18歳未満の子どもが複数いる場合には、2人目以降一人につき10万円を加算して補助します。

### ④ 定住促進住宅取得等補助金の多子世帯加算制度の創設【再掲】

県外から転入した子育て世帯が市内に住宅を取得した場合や県外から転入した方が空き家バンク登録物件を取得した場合、市外から転入した新規就農者が市内に住宅を取得した場合に最大200万円を補助します。さらに18歳未満の子どもが複数いる場合には、2人目以降一人につき10万円補助上限額を拡大します。

### ⑤ 地域おこし協力隊空き家改修補助金の創設

地域おこし協力隊員が任期終了後、市内に定住して、活躍することを後押しするため、取得した空き家の改修経費について、一人あたり200万円を上限に補助します。

### ⑥ 結婚新生活支援事業補助金の拡充

結婚に伴う新生活のスタートアップに必要な費用に対する支援について、婚姻時に夫婦ともに29歳以下の場合に10万円を上乗せ補助します。

### ⑦ 婚活イベントのモデル事業開催

市内及び移住・定住に関心のある市外・県外の独身者を対象としたイベントをモデル事業として開催します。

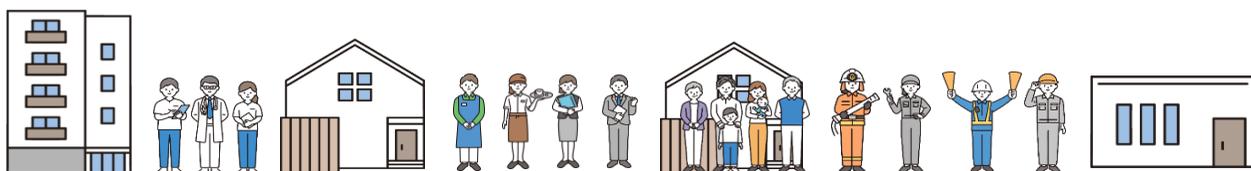
### ⑧ 産業団地の整備

市内への企業立地を促進するため、(仮称)花南産業団地のB工区の造成工事を引き続き進めていきます。

なお、B工区のうち一部の区画については、令和6年秋を目途に分譲を開始する予定です。

### ⑨ U I Jターナー者就業奨励金、移住支援金

県外や東京圏から移住、就業した方に対し、世帯の状況に応じて、支給する奨励金や移住支援金を継続します。



令和6年度予算では、幅広い分野で市民生活のための予算を計上していますが、特に重要な事業について紹介します。

## 1 市民の生活を守るための取組

### ①公共交通を維持確保して市民の足を守る

市民の移動手段として欠くことのできない、幹線バス路線への支援、岩手医大などの医療機関へのバス運行を引き続き行うとともに、民間バス会社が撤退した「土沢線」をコミュニティバスとして運行し、市民生活に必要な足を守ります。

また、交通空白地の解消に向け、湯口、湯本、宮野目、矢沢の予約乗合バスの運行を令和6年10月を目途に開始します。

さらに、交通手段をもたない高齢者や障がい者の方々の通院や買い物を支援するため、タクシー券の給付を継続するとともに、医療機関までの通院に対する助成金の限度額を医療機関までの距離に応じて3万円まで引き上げます。



### ②市民一人一人の心身の健康を守る

高齢者のインフルエンザや子どものインフルエンザなどのワクチン接種に加えて、新たに50歳以上の市民を対象とした「带状疱疹ワクチン接種」に対する費用の補助制度を創設します。

高齢者の軽度生活支援事業について、これまでは人力による除雪作業のみを対象としていましたが、機械による除雪作業も対象とします。

介護保険料については、介護給付費準備基金を活用し、低所得者に配慮した保険料を定め、経済的な負担の軽減を図ります。



### ③鳥獣被害から市民の命を守る

市街地に出没するクマ対策として、AI搭載クラウド対応したカメラを活用するほか、未利用果樹伐採に対する補助制度を創設するなど、人里へのクマの侵入を未然に防ぎ、市民を守ります。

### ④物価高騰から市民の暮らしを守る

物価高騰対策として、市の負担による保育所等の副食費支援、学校給食費の据え置きを行うほか、基幹産業である農業を守るため、農業資材等の物価高騰対策を引き続き行います。



### ⑤良好で安全・安心な学習環境を守る

老朽化が進んでいる学校施設については、国の補助制度や地方債を活用しながら、長寿命化対策を進めます。

## 2 魅力あふれる強く優しいまちづくりの取組

### ①生活基盤の充実

生活道路・橋梁については、安全で快適な道路網を構築し、また維持するため、国の補助制度や地方債を活用しながら、引き続き整備を進めます。

### ②災害に強いまちづくり

地震や頻発する豪雨災害に備えるため、消防指令センター整備や消防団員の装備品などハード面の充実を図るとともに、災害避難想定者調査や岩手県と合同で総合防災訓練を開催するなど、ソフト面での備えも充実させます。



### ③魅力あふれるまちづくり

生涯学習の拠点として、市民ニーズに的確に対応できる機能と魅力を備えた新花巻図書館の整備を進めます。また、宮沢賢治や、開館20周年を迎える花巻市博物館を中心に多彩なイベントを開催します。

### ④市民の積極的な参画によるまちづくり

市民の活動が安心して行えることが、まちの活性化につながることから、コミュニティ会議や自治会の活動での事故などに対応する保険制度を創設します。



# 令和6年度花巻市予算案の内訳

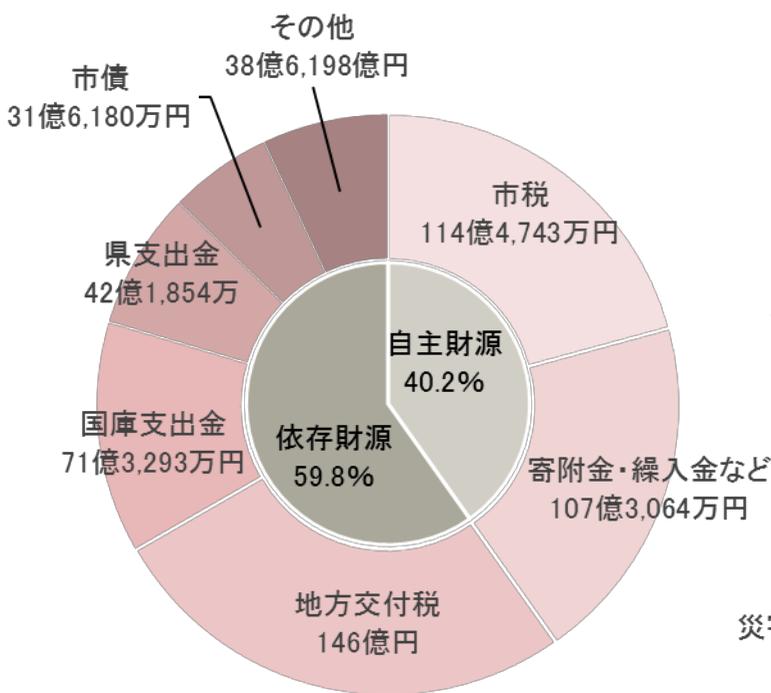
## 一般会計当初予算総額

# 551億5,332万円

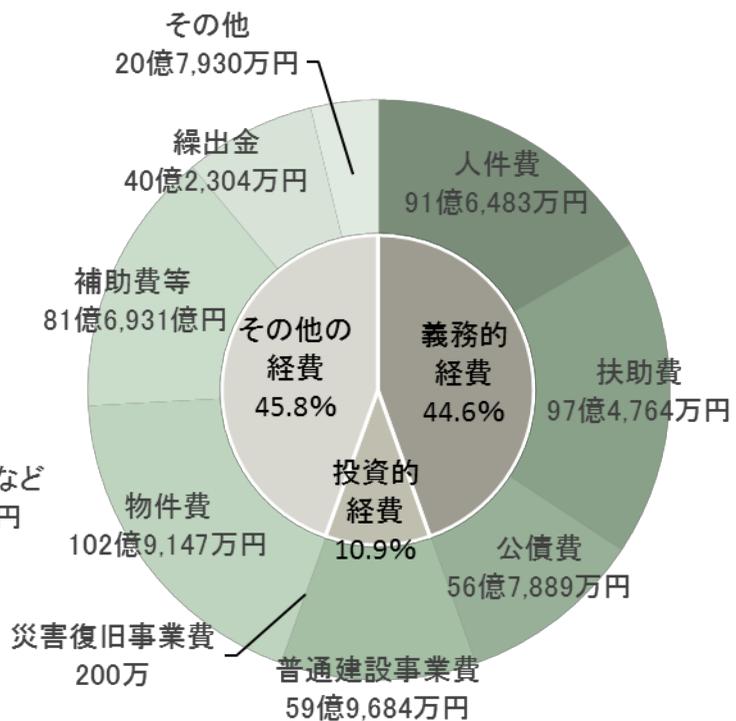
〔前年度比13億6,216万円増（2.5%増）〕

## 歳入・歳出内訳

### ■歳入



### ■歳出



### ■前年度からの主な増減要因

#### 性質別歳出の増減要因

- ①人件費： 91億6,483万円、前年度比**3億0,259万円**の増  
▶令和5年度人事院勧告等に伴う増、会計年度任用職員の勤勉手当の支給開始
- ②扶助費： 97億4,764万円、前年度比**5億1,660万円**の増  
▶子どものための教育・保育給付の増、自立支援介護給付訓練等給付費の増、子ども医療費助成の増
- ③普通建設事業費： 59億9,684万円、前年度比**7億2,826万円**の増  
▶消防指令業務共同運用事業の増、生活道路整備事業の増、交通安全環境整備事業の増
- ④物件費： 102億9,147万円、前年度比**4億9,958万円**の増  
▶ふるさと納税事務費の増、電算システム等賃借料の増、解体工事費の増
- ⑤補助費等： 81億6,931万円、前年度比**2億1,630万円**の増  
▶ふるさと納税返礼品の増、企業立地促進奨励事業補助金の増
- ⑥投資及び出資貸付金： 8億3,934万円、前年度比**3億5,489万円**の減  
▶資本費平準化債の制度改正に伴う下水道事業会計への出資金の減
- ⑦繰出金： 40億2,304万円、前年度比**4億9,501万円**の減  
▶産業団地事業特別会計への繰出金の減

## ■実質的な予算規模

単位：千円

区分	予算額	財源内訳				
		国庫 支出金	県 支出金	地方債 (* )	その他	一般 財源
R 5 補正で 前倒し計上	293,124	113,175	0	169,300	0	10,649
R 6 当初 予算計上	55,153,324	7,132,934	4,218,537	3,070,700	8,630,787	32,100,366
合計	<b>55,446,448</b>	7,246,109	4,218,537	3,240,000	8,630,787	32,111,015

\*...臨時財政対策債は一般財源に含まれる（R 6 臨時財政対策債：91,100千円）

国の令和5年度補正予算において、本市に対する国庫補助金の配分の通知をいただきました小学校施設維持事業、中学校施設維持事業、橋梁維持事業の3事業、総額2億9,312万円については、令和6年度当初予算から、令和5年度補正予算（第14号）へ前倒しして予算措置しており、令和6年度予算と一体で事業を実施します。

これにより、令和6年度一般会計当初予算と令和5年度に前倒しを行う事業費を合わせた**令和6年度予算の実質的な予算規模は、554億4,644万円**となり、前年度の実質的な予算規模（令和5年度当初予算と令和4年度に前倒しを行った事業費を合わせた540億1,957万円）と比較して14億2,687万円（2.6割）の増となります。

## ■市債の発行について

**市債の発行額は31億6,180万円（※）**の見込みで、前年度比**1億320万円の減**となります。

臨時財政対策債を除く市債の発行額は30億7,070万円となりますが、前年度と比較すると5,020万円の増となります。

※ R 6 当初予算財源内訳の地方債3,070,700千円 + R 6 臨時財政対策債：91,100千円

## ■市債の発行残高について

令和7年3月末における当市の市債発行残高は、現時点において500億7,932万円となる見込みであり、本年3月末見込額対比23億3,573万円の減になると見込まれます。

市債の発行については、合併特例債、過疎債、辺地債をはじめ、緊急自然災害防止対策事業債、緊急防災・減災事業債を中心に活用します。

本予算においては、国からの地方交付税を償還財源とする金額及び民間企業からの償還金額を財源として返済される金額を除き、**市独自の財源により返済する必要のある市債の実質負担額残高は、令和7年3月末現在で124億6,907万円**となる見込みであり、本年3月定例会に提案予定の令和5年度補正予算案（第14号）計上後の令和5年度予算において想定される本年3月末現在の実質負担額131億2,899万円と比べて6億5,992万円の減となる見込みです。

令和6年2月20日  
議員説明会 資料No.1-2

# 令和6年度予算（案）の概要

## （資料編）



花 卷 市

# 令和6年度 花巻市予算

## ■ 一般会計予算

(単位：千円)

区 分	予 算 額	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	※地方債	その他	一般財源
令和6年度	55,153,324	7,132,934	4,218,537	3,070,700	8,630,787	32,100,366
令和5年度	53,791,155	7,361,284	4,134,380	3,020,500	6,065,195	33,209,796
増減額	1,362,169	△ 228,350	84,157	50,200	2,565,592	△ 1,109,430

※歳入予算の市債のうち「臨時財政対策債」は一般財源に含まれる。(R6臨時財政対策債 91,100千円)

## ■ 実質的な予算規模

(単位：千円)

区 分	予 算 額	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
令和5年度 補正で前倒し 計上	293,124	113,175	0	169,300	0	10,649
令和6年度+ 令和5年度補正 で前倒し計上	55,446,448	7,246,109	4,218,537	3,240,000	8,630,787	32,111,015

※国の補正予算等に対応し、令和6年度から前倒して、令和5年度予算に293,124千円を計上  
令和5年度予算への前倒し計上分を含めた実質的な令和6年度当初予算規模は、55,446,448千円

### ◇前倒し計上事業（3事業）

橋梁維持事業(70,000千円)、小学校施設維持事業(154,132千円)、中学校施設維持事業(68,992千円)

## ■ 一般会計及び特別会計予算額

(単位：千円)

	令和6年度 A	令和5年度 B	増減額 A-B	増減率 %
一般会計	55,153,324	53,791,155	1,362,169	2.5
国民健康保険特別会計	8,305,205	8,579,722	△ 274,517	△ 3.2
後期高齢者医療特別会計	2,430,043	2,304,972	125,071	5.4
介護保険特別会計	10,801,051	10,695,571	105,480	1.0
公設地方卸売市場事業特別会計	163,485	53,375	110,110	206.3
産業団地事業特別会計	741,283	708,346	32,937	4.6
合 計	77,594,391	76,133,141	1,461,250	1.9

## 令和6年度 花巻市一般会計

### 【歳入】

(単位：千円)

科 目	令和6年度		令和5年度		増減額 (A-B)	増減率 (%)
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比		
1 市税	11,447,428	20.8	11,636,293	21.6	△ 188,865	△ 1.6
2 地方譲与税	963,681	1.7	876,406	1.6	87,275	10.0
3 利子割交付金	2,400	0.0	2,900	0.0	△ 500	△ 17.2
4 配当割交付金	23,800	0.0	29,100	0.1	△ 5,300	△ 18.2
5 株式等譲渡所得割交付金	17,900	0.0	33,600	0.1	△ 15,700	△ 46.7
6 法人事業税交付金	136,606	0.2	129,776	0.2	6,830	5.3
7 地方消費税交付金	2,196,400	4.0	2,405,800	4.5	△ 209,400	△ 8.7
8 ゴルフ場利用税交付金	13,600	0.0	13,600	0.0	0	0.0
9 環境性能割交付金	42,100	0.1	38,900	0.1	3,200	8.2
10 地方特例交付金	454,400	0.8	82,500	0.2	371,900	450.8
11 地方交付税	14,600,000	26.5	14,540,000	27.0	60,000	0.4
12 交通安全対策特別交付金	11,100	0.0	13,500	0.0	△ 2,400	△ 17.8
13 分担金及び負担金	533,842	1.0	559,841	1.0	△ 25,999	△ 4.6
14 使用料及び手数料	637,764	1.2	650,451	1.2	△ 12,687	△ 2.0
15 国庫支出金	7,132,934	12.9	7,416,482	13.8	△ 283,548	△ 3.8
16 県支出金	4,218,537	7.7	4,134,380	7.7	84,157	2.0
17 財産収入	54,717	0.1	280,646	0.5	△ 225,929	△ 80.5
18 寄附金	5,000,001	9.1	3,000,001	5.6	2,000,000	66.7
19 繰入金	3,749,523	6.8	3,809,867	7.1	△ 60,344	△ 1.6
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
21 諸収入	754,790	1.4	872,111	1.6	△ 117,321	△ 13.5
22 市債	3,161,800	5.7	3,265,000	6.1	△ 103,200	△ 3.2
合 計	55,153,324	100.0	53,791,155	100.0	1,362,169	2.5

【歳出（目的別）】

(単位：千円)

科 目	令和6年度		令和5年度		増減額 (A-B)	増減率 (%)
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比		
1 議会費	287,330	0.5	277,984	0.5	9,346	3.4
2 総務費	9,283,967	16.8	7,554,630	14.0	1,729,337	22.9
3 民生費	16,141,571	29.3	15,715,260	29.2	426,311	2.7
4 衛生費	2,853,527	5.2	3,332,349	6.2	△ 478,822	△ 14.4
5 労働費	201,620	0.4	169,463	0.3	32,157	19.0
6 農林水産業費	3,806,733	6.9	3,954,536	7.4	△ 147,803	△ 3.7
7 商工費	1,783,376	3.2	2,392,353	4.5	△ 608,977	△ 25.5
8 土木費	6,857,907	12.4	6,825,442	12.7	32,465	0.5
9 消防費	2,124,667	3.9	1,786,441	3.3	338,226	18.9
10 教育費	6,091,558	11.0	5,972,822	11.1	118,736	2.0
11 災害復旧費	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
12 公債費	5,679,067	10.3	5,767,874	10.7	△ 88,807	△ 1.5
13 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
合計（目的別）	55,153,324	100.0	53,791,155	100.0	1,362,169	2.5

【歳出（性質別）】

(単位：千円)

科 目	令和6年度		令和5年度		増減額 (A-B)	増減率 (%)	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比			
義務的経費	人件費	9,164,836	16.6	8,862,242	16.5	302,594	3.4
	扶助費	9,747,639	17.7	9,231,031	17.2	516,608	5.6
	公債費	5,678,888	10.3	5,767,695	10.7	△ 88,807	△ 1.5
	計	24,591,363	44.6	23,860,968	44.4	730,395	3.1
投資的経費	普通建設事業費	5,996,836	10.9	5,268,574	9.8	728,262	13.8
	うち補助事業費	3,153,700	5.7	2,966,123	5.5	187,577	6.3
	うち単独事業費	2,843,136	5.2	2,302,451	4.3	540,685	23.5
	災害復旧事業費	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
	計	5,998,836	10.9	5,270,574	9.8	728,262	13.8
その他の経費	物件費	10,291,473	18.7	9,791,893	18.3	499,580	5.1
	維持補修費	1,177,987	2.1	1,151,521	2.1	26,466	2.3
	補助費等	8,169,306	14.8	7,952,999	14.8	216,307	2.7
	積立金	21,972	0.0	10,902	0.0	11,070	101.5
	投資及び出資貸付金	839,342	1.5	1,194,239	2.2	△ 354,897	△ 29.7
	繰出金	4,023,045	7.3	4,518,059	8.4	△ 495,014	△ 11.0
	予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
	計	24,563,125	44.5	24,659,613	45.8	△ 96,488	△ 0.4
合計（性質別）	55,153,324	100.0	53,791,155	100.0	1,362,169	2.5	

## ■主要財政指標

区 分	令和6年度	令和5年度
財政規模	55,153,324 千円	53,791,155 千円
伸び率	2.5 %	7.0 %
一般歳出（公債費を除いた額）	3.0 %	7.7 %
自主財源比率 ※1	40.2 %	38.7 %
一般財源比率 ※2	54.2 %	55.4 %
市債依存度 ※3	5.7 %	6.1 %
市民一人当たり市債残高 ※4	551 千円	576 千円

※1 自主財源：市税、分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入の合計

※2 一般財源：市税～地方交付税の合計金額

※3 市債依存度：歳入総額に占める市債の割合

※4 市民一人当たり市債残高：令和6年1月末現在の住民登録人口90,964人により算出した金額

## ■基金の状況（財政調整基金・減債基金・まちづくり基金）

（単位：千円）

基金の名称	令和5年度末 残高見込額	積立額	取崩額 （繰入額）	基金残高 （令和6年度 末見込額）	令和5年度末 残高見込額 との比較
財政調整基金	6,783,758	2,746	1,879,523	4,906,981	△ 1,876,777
減債基金	1,286,224	5,004	65,560	1,225,668	△ 60,556
まちづくり基金	6,235,949	2,653	281,510	5,957,092	△ 278,857
合 計	14,305,931	10,403	2,226,593	12,089,741	△ 2,216,190

## ■市債の状況（合併特例債・辺地対策事業債・過疎対策事業債・その他の市債）

（単位：千円）

市債の名称	令和5年度末 残高見込額	発行額	償還元金	市債残高 （令和6年度 末見込額）	令和5年度末 残高見込額 との比較
合併特例債 ※	17,163,522	30,200	1,676,896	15,516,826	△ 1,646,696
辺地対策事業債	753,762	287,700	26,907	1,014,555	260,793
過疎対策事業債	5,957,581	321,600	664,003	5,615,178	△ 342,403
その他の市債	28,540,192	2,522,300	3,129,730	27,932,762	△ 607,430
合 計	52,415,057	3,161,800	5,497,536	50,079,321	△ 2,335,736

※花巻市における合併特例債の発行可能額は、ハード事業分が36,007,600千円、基金造成分が2,960,600千円、合計で38,968,200千円となっており、令和6年度に発行を予定している30,200千円を加えた年度末までの発行総額は31,170,400千円となり、令和7年度以降に活用できる発行可能見込額は7,797,800千円となります。

## ■市債の残高と実質的将来負担額の推移

	令和5年度	令和6年度	前年度比較
市債残高（年度末見込額）	52,415,057	50,079,321	△ 2,335,736
うち実質的将来負担額	13,128,993	12,469,072	△ 659,921

※令和6年度末市債残高見込額50,079,321千円のうち、後年度に地方交付税として受けることができる額を36,817,239千円と見込んでおり、実質的な花巻市の将来負担額は13,262,082千円となり、令和5年度末比778,293千円減となります。

この金額からさらに民間企業に貸付を行う場合に発行する地域総合整備資金貸付事業債（後年度、民間企業より市に償還されるしくみ）の償還される分を除くと、国からの地方交付税及び民間企業からの償還金額を財源とするのではなく、花巻市独自の財源により返済しなければならない将来負担額は12,469,072千円となり、令和6年度末比659,921千円減となります。

## 重点施策推進プロジェクト1

### 子ども・子育て応援プロジェクトの主要事業①

#### (1) 妊娠・出産・子育てに関する相談・支援体制の充実 3, 890万円

核家族化や共働きの進展など社会環境の変化に伴う妊婦・出産・子育てについての不安などについて、気軽に相談できる窓口機能や相談体制で支援します。

##### ①子育て世代包括支援センター運営費 639万円

相談支援員2名を配置し、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を行います。

##### ②発達相談センター運営費 2,512万円

乳幼児の発達の遅れなどの早期発見、発達を促すための支援を行います。

##### ③子育て支援家庭訪問事業 474万円

乳児家庭全戸訪問、養育支援訪問を行い様々な不安や悩みへの相談を実施します。



#### (2) 周産期医療の維持確保 4,508万円

安心して出産できる環境づくりのため、市内産科医院の医師及び助産師等の確保や、妊産婦が産科医療機関へ移動する際の負担軽減などを行います。

##### ①産前・産後サポート、産後ケア事業 2,599万円

妊娠、出産に関する悩み相談や、退院直後の母子への心身のケアを行います。

##### ②周産期医療確保対策事業 1,277万円

産科医師・助産師等を確保するため、就職時の一時金、保育料や家賃、交通費などへ支援します。

##### ③妊産婦交通費支援事業 632万円

健診や出産などの通院・入院・病院近隣の宿泊施設での待機宿泊に要する経費を支援します。



#### (3) 妊娠・出産・子育てに係る経済的支援の充実 22億705万円

妊娠から子育て期間に係る経済的な負担感を和らげるため、不妊治療に係る費用や子ども及び妊産婦の医療費、各種ワクチン費用、保育料や副食費などへの支援を行います。

##### ①児童手当・児童扶養手当支給事業 14億4,509万円

中学校修了前の児童を養育している家庭、ひとり親家庭に対し手当を支給します。  
※国の制度改正で高校生まで対象者が拡大される予定ですが、制度の確定後に補正を行う予定です。



##### ②子ども医療費助成事業 3億5,200万円

高校3年生の年齢に該当するまでの全ての子どもに医療費助成を行います。

##### ③妊産婦医療費助成事業 2,800万円【拡充】

妊娠5か月から出産した翌月末までの期間について医療費助成を行います。  
《拡充内容》令和6年4月1日から所得制限を撤廃します。



##### ④保育園等副食費、学校給食費の負担軽減 7,441万円【拡充】

多子世帯の負担軽減、食材料費の物価高騰分に対する支援を行います。

▶うち私立保育園等分 3,493万円

《拡充内容》3歳児以上の第2子の副食費（公定価格4,800円）を無償化  
3歳児以上の第1子は公定価格4,800円と現行4,500円の差額の300円を物価高騰分として支援します。

▶うち公立保育園分 772万円（私立と同様に歳入を免除又は減免）

▶学校給食分 3,175万円（物価高騰分を据え置き）



##### ⑤はなまき夢応援奨学金事業 1,440万円【拡充】

返還免除がある奨学金で大学等の進学を目指す生徒を応援します。

《拡充内容》奨学金貸付月額2万円以内⇒3万円以内に増額

日本学生支援機構給付奨学金の収入基準を満たす方を対象者に追加



**⑥不妊治療支援事業** **1, 181万円【新規】**

不妊治療を受けた方の治療費と検査費用について、保険適用にかかわらず助成します。

**⑦おたふくかぜ予防接種費用補助** **400万円【新規】**

1歳児及び就学前の児童を対象に接種費用のうち4,000円を補助します。



**⑧児童発達支援等利用者負担額助成** **60万円【新規】**

児童発達支援を受ける0～2歳児の利用者負担を全額支援します。

**(4) 子どもの学習支援** **8億6,634万円**

経済的支援を必要とする世帯の児童生徒を対象に学習支援を通じて、子どもたちの学ぶ意欲を醸成し、進学等の希望に向かう子ども達を後押しします。

**①就学援助事業** **7,329万円**

要保護及び準要保護児童生徒、特別支援学級へ就学する児童生徒の保護者へ就学に必要な費用の一部を援助します。



**②特別支援事業** **1億171万円**

特別な支援を必要とする児童生徒に支援を行うための人員を配置します。



**③はなまき夢応援奨学金事業** **1,440万円【再掲】**

返還免除がある奨学金で大学等の進学を目指す生徒を応援します。

**(5) 子育てしやすい環境の充実** **51億3,736万円**

仕事と子育ての両立を応援するため、保育園や学童クラブなどで一時的に子どもを預かるサービスを提供します。受入体制を充実するため、保育士の確保や施設環境の整備を行います。

**①保育園等運営費（公立、私立）** **40億4,288万円**

公立及び私立の保育園・こども園等で、就学前の児童を保育します。



**②放課後児童支援事業** **4億6,601万円【拡充】**

放課後のこどもの居場所として運営する学童クラブに対し支援します。  
《拡充内容》ひとり親世帯の保育料について、第2子以降全額免除します。

**③保育施設環境整備支援事業** **8,200万円**

いしどりやこども園、（仮称）ゆもとこども園、若葉保育園の整備に対し支援します。

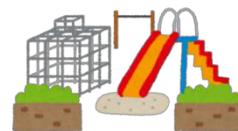
**④保育施設運営支援事業** **9,572万円【拡充】**

私立保育園等が実施する多様な保育サービスの提供を支援します。  
《拡充内容》年度途中の保育需要に対応するために、国の配置基準を超えて保育士を雇用した場合について  
▶月額（最長6か月）を10万円⇒20万円に増額  
▶補助対象とする人数を1名分⇒2名分に拡大



**⑤保育力充実事業** **1,460万円【拡充】**

保育所入所待機児童の解消を目指し、保育士等の確保のための取組を行います。  
《拡充内容》就職支援サイト「保育のおしごとナビ」の内容充実  
保育士等家賃補助金の充実



**⑥公園整備事業** **8,150万円**

愛宕公園の遊具更新・芝生整備を行います。



**(1) 移住・定住に関する相談体制の充実****2, 210万円**

移住・定住を希望する方への相談窓口での支援、本市の魅力や移住・定住に関する支援制度を広く伝えるための情報発信を行います。

**①移住・定住促進等対策事業****1, 550万円**

専用サイトでの情報発信、移住相談窓口相談員を配置しワンストップで対応します。

**②シティプロモーション推進事業****659万円**

双方向型参加サイト「まきまき花巻」での魅力発信、障がい者アートによるプロモーションを行います。

**(2) 移住・定住支援の充実****4億6, 385万円**

移住者・定住者が住みやすい住環境を整えることで、住みたい・住み続けたいまちを目指します。また、空き家バンクを活用した住宅取得や、移住・定住者の住宅取得等に関する支援、地域おこし協力隊員が任期終了後に市内に定住できるよう支援します。

**①JR花巻駅東西自由通路等整備事業****1億6, 206万円**

JR花巻駅の西口からのアクセス向上と安全性の確保、駅周辺の利便性の向上を図るため整備を行います。

▶東西自由通路整備：7, 239万円（基本設計・実施設計）

▶西口駅前広場整備：8, 966万円（基本設計・用地取得・補償費算定・駐輪場移転整備の実施設計）

**②市営住宅環境改善事業****1億9, 971万円**

入居者が安心して生活できる住環境を提供するため長寿命化改修などを行います。

▶市営諏訪アパートE棟改修工事、F棟改修実施設計、本館アパート改修工事、松園町中アパート解体工事など

**③定住促進事業****8, 007万円【拡充】**

子育て世帯の住宅取得、空き家バンクの活用、若者世代等の空き家活用、移住者の住宅取得に対し奨励金や補助金を支給します。

《拡充内容》子育て世帯の住宅取得：2人目以降の子ども一人につき10万円を加算

移住者の住宅取得：2人目以降の子ども一人につき10万円補助上限額を引き上げ

**④地域おこし協力隊起業支援補助金****300万円**

任期終了後、市内に定住し、起業を行う隊員を支援します。

**⑤地域おこし協力隊空き家改修補助金****400万円【新規】**

任期終了後に市内に定住するために取得した空き家の改修経費を支援します。

**(3) 結婚支援の充実****1, 734万円**

結婚支援団体の活動を支援して出会いの機会の創出を図るほか、若者世代等の結婚生活への経済的な支援を行います。

**①婚活支援団体育成事業補助金****15万円**

市内の婚活支援団体が行った事業で婚姻が成立した場合に団体へ補助します。

**②結婚新生活支援事業費補助金****1, 340万円【拡充】**

結婚に伴う新生活のスタートアップに必要な費用を支援します。

《拡充内容》婚姻時に夫婦ともに29歳以下の場合に10万円を上乗せ補助

**③婚活イベントのモデル事業開催****346万円【新規】**

市内及び移住・定住に関心のある市外・県外の独身者を対象としたイベントをモデル事業として開催します。

**(4) 魅力ある商業エリアの創出**

**4, 270万円**

既存商店街の魅力向上のためのイベント開催や、空き店舗の活用、まちなかの公共空間を多様に活用するための社会実験などを行います。

**① まちなか創業支援**

**263万円**

中心市街地エリアの未利用店舗を賃借して新規創業する事業者を支援します。



**② 商店街活性化イベントの開催**

**500万円**

商店街団体等が開催する賑わいづくりイベント支援などを行います。



**③ 公共空間を活用した社会実験、勉強会の開催**

**560万円**

花巻中央エリアの道路や公園などの公共空間を活用するため、社会実験や勉強会を行います。

**(5) 働く場の確保と所得の向上**

**6億8, 568万円**

企業が市内へ立地できる環境を整えるため、産業団地の整備を進めるほか、就職希望者への情報提供や相談支援を行います。さらにU I Jターン者への補助、市内の保育施設や、介護サービス事業所、産科医療機関に就職された方へ支援することで、実質的な所得の向上を図ります。

**① 産業団地整備（特別会計への繰出金）**

**2億1, 037万円**

（仮称）花南産業団地の整備を進め、令和6年度中に区画の一部を分譲する予定です。



**② 企業誘致推進事業**

**3億8, 077万円**

企業訪問などの誘致活動を行うほか、市内に立地した企業に対し支援を行います。

**③ U I Jターン者就業奨励金、移住支援金**

**1, 570万円**

県外や東京圏から移住、就業した方に対し支援します。



**④ 新規就農者支援事業補助金**

**1, 023万円**

新たに農業経営を開始する場合に、農業機械等の初期費用、農地の賃借料、家賃、農業研修の受け入れ先に対する補助を行います。

**⑤ 奨学金活用人材確保支援事業**

**136万円【拡充】**

大学卒業後に市内に居住している方、市内認可保育所等で働く方の奨学金の返還額の半額を補助します。

《拡充内容》市内の大学を卒業⇒市外に所在する大学等を卒業した方も対象に追加



**⑥ はなまき夢応援奨学金事業**

**1, 440万円【再掲】**

返還免除がある奨学金で大学等の進学を目指す生徒を応援します。

**(6) 企業や地域の意識改革の推進**

**260万円**

市内企業が妊娠や子育てに伴う休暇の取得や勤務時間の調整などに意欲的に取り組めるよう、企業への多様な柔軟な働き方に関する理解促進や各種支援制度の周知を積極的に行います。

**① 男女共同参画推進事業**

**260万円**

男女共同参画基本計画に基づきワーク・ライフ・バランスセミナーなどを行います。



**(7) シビックプライドの醸成**

**2, 506万円**

市民が本市に愛着を感じ、定住やU I Jターンが促進されるよう、市民の活動に対する支援、国際姉妹都市等への中学生、高校生の派遣など、若者を中心としたシビックプライドの醸成を図ります。

**① 市民団体等活動支援事業**

**290万円**

市民団体が新たに取り組む公益的な活動に対し支援します。



**② 国際姉妹都市等交流推進事業**

**2, 216万円**

国際姉妹都市等との交流事業の一環として、中学生や高校生の派遣を行います。

(1) 「しごと」 ～多彩な産業が発展 みんなが笑顔で働くまち～ 40億2,245万円  
市民の生活基盤の安定を図り、市の経済的な発展の原動力となる分野です。

①有害鳥獣被害対策事業 6,429万円【拡充・一部新規】

農作物や人身に被害を及ぼす鳥獣対策を行います。

《拡充内容》有害鳥獣対策推進員1名を配置、鳥獣被害対策実施隊の定員140名⇒160名

《新規内容》野生鳥獣被害対策参与1名を配置、未利用果樹伐採補助、  
新規狩猟免許取得者のガンロッカー・弾丸ロッカー購入補助



②農業資材等の物価高騰対策 1億3,121万円

肥料、農薬、飼料などの物価高騰が続いていることから、引き続き支援します。

- ▶肥料価格高騰対策事業 3,630万円
- ▶肥育経営安定緊急支援事業 666万円
- ▶飼料購入緊急支援事業 5,968万円
- ▶花巻米生産転換緊急支援事業 2,856万円



③スマートアグリ推進事業 1,662万円

農業の生産性向上や農作業の省力化、経営コストの削減を図るためのICT機器等の導入に対し支援します。

④畜産環境対策総合支援事業 5,489万円【新規】

高度な畜産環境対策を実施するための施設整備に対し支援します。

▶対象：1畜産経営体 概要：堆肥舎改築、堆肥発酵機械など



⑤森林経営支援事業 8,118万円【拡充・一部新規】

市内の意欲ある林業事業体の育成と森林経営計画の作成を支援します。

《新規内容》民有林整備支援、再造林地食害対策支援、林業路網整備支援、林業高付加価値化支援、高性能林業機械導入支援、林業労働環境改善支援



⑥農村施設維持事業 6,963万円

高校生おおはさま留学生の学生寮として活用したことにより、客室が不足するホテルベルンドルフの客室4室（シングル2室、ツイン2室）を増築します。



⑦地域観光資源活用促進事業 924万円【一部新規】

多様化する観光客のニーズに対応した地域観光資源の活用を行います。

《新規内容》観光客動態調査：デジタル観光統計サービスを利用した現状と課題の分析

⑧外国人観光客誘致促進事業 2,242万円【一部新規】

訪日外国人観光客を呼び込むため、受入環境整備や情報発信を行います。

《新規内容》観光協会の海外向けWEBサイトのリニューアルを支援

新花巻駅、花巻駅、総合体育館周辺の3か所に屋外用のWi-Fiを整備



(2) 「暮らし」 ～安全で快適な暮らし 美しい自然と調和するまち～ 75億6,962万円  
市民の日常生活の安全性や快適性の維持・向上を図る分野です。

①生活道路・橋梁の維持、整備 36億530万円【一部新規】  
7,000万円【国補正前倒し分】

安全で快適に通行できる道路網を構築するための整備、生活道路を安全に安心して通行できるようにするため、維持修繕や除排雪などを行います。

- ▶生活道路維持事業 12億6,450万円  
《新規内容》除雪機械車庫（東和）の実施設計に着手
- ▶生活道路整備事業 13億3,728万円
- ▶橋梁維持事業 5億67万円
- ▶交通安全環境整備事業 5億284万円【国補正前倒し分】  
(歩道の設置など)



**②公共交通確保対策事業 2億8,090万円【一部新規】**

快適で便利かつ持続可能な公共サービスを提供するため、コミュニティバスの運行や民間バス路線への支援を行います。

《新規内容》予約乗合バス：令和6年10月を目途に湯口、湯本、宮野目、矢沢で運行開始  
土沢線運行事業補助：令和6年4月からコミュニティバスとして運行  
《債務負担行為》土沢線代替交通車両購入費



**③テレビ難視聴対策事業 1,779万円【新規】**

地上デジタル放送の受信環境を確保するため、テレビ共同受信組合へ支援します。

▶共同受信施設の解体撤去補助、テレビ電波受信状況調査費の補助

**(3)「健康・いのち」 ～つながりと思いやり 誰もが健康で安心できるまち～ 103億8,016万円**  
市民一人一人が心身ともに健康で安全な暮らしの創出を図る分野です。

**①健康教育相談事業 2,491万円【拡充・一部新規】**

市民の生活習慣の改善と健康の保持増進を図るために、健康教育、相談などを実施します。

《新規内容》健康ポイント事業の効果検証、遠隔健康管理事業



**②带状疱疹ワクチン接種費用補助 6,024万円【新規】**

50歳以上の市民を対象に、接種費用の一部を補助します。

**③タクシー券給付、通院時交通費助成 2,352万円【拡充】※他事業との重複あり**

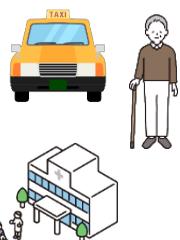
交通手段を持たない高齢者や障がい者の方々の買い物や医療機関への通院などに対し支援します。

- ▶高齢者福祉タクシー券 1,539万円：一人あたり1万2千円
- ▶障がい者福祉タクシー券 750万円：一人あたり1万8千円
- ▶高齢者通院時交通費助成 9万円：一人あたり最大3万円
- ▶障がい者通院時交通費助成 54万円：一人あたり最大3万円

《拡充内容》通院時交通費助成について

- ▶自宅から医療機関までの距離に応じて上限額を引き上げ
- ▶自宅からバス停までの距離要件を廃止

※上記とは別に妊産婦への交通費支援制度もあります。



**④高齢者在宅支援事業 2,679万円【拡充】**

高齢者の在宅生活を支援するため、多様なサービスを提供します。

《拡充内容》高齢者世帯等の除雪支援について、人力による除雪作業のみを対象としていましたが、機械による除雪作業も対象



**⑤避難対策事業 5,126万円【一部新規】**

災害時における迅速な避難及び避難所の円滑に運営を行うための環境整備等を行います。

《新規内容》岩手県総合防災訓練の開催、河川浸水・土砂災害避難想定者調査の実施

**⑥河川排水路改修事業 3億9,028万円**

水害の防止と河川環境の向上を図るため、河川及び排水路の整備改修を行います。



**⑦消防指令業務共同運用事業 3億2,635万円**

県内10消防本部が共同で運用する消防指令センターの整備を行います。

**⑧消防団員育成強化事業 4,493万円【一部新規】**

地域防災力の強化を図るため、入団の促進や、団員の安全のための装備品を整備します。

《新規内容》消防団員活動服の更新



**⑨家庭児童相談事業 3,003万円【一部新規】**

児童の適正な養育とその福祉の向上を図るため、相談や訪問調査、指導援助を行います。

《新規内容》要保護児童等共有システムの導入



(4) 「子育て・ひとづくり」 ～子どもたちの笑顔 明るい未来をつくるまち～ 84億847万円  
次世代を担う子どもたちの成長支援と、市民の芸術文化活動等の推進を図る分野です。

①岩手県立大迫高等学校生徒確保対策事業 2,451万円

全国から高校生おおはさま留学生の募集や、生徒確保協議会への支援などを行います。

②小学校施設維持事業 5億5,480万円

1億5,413万円【国補正前倒し分】

③中学校施設維持事業 1億1,865万円

6,899万円【国補正前倒し分】

良好な学習環境と安全・安心な学校運営のため、施設の維持管理、長寿命化対策を行います。

④図書館整備事業 1,967万円

生涯学習の拠点施設として、市民ニーズに的確に対応できる機能を備えた新花巻図書館を整備します。

《債務負担行為》建設候補地比較検討業務

⑤スポーツ施設環境整備事業 3億6,074万円

スポーツ施設の快適な利用環境を整えるとともに、大規模大会等の開催に備え、計画的に整備を行います。

⑥賢治のまちづくり推進事業 7,434万円【一部新規】

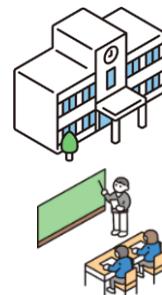
賢治のまちに魅力を感じる市民や来訪者を増やすためのイベントなどを開催します。

《新規内容》羅須地人協会保存への支援

⑦展示活動事業（花巻市博物館） 1,366万円

開館20周年事業として「アニメージュとジブリ展」花巻市博物館展、「縄文ワールド-写真家・小川忠博の世界-」を開催します。

※「アニメージュとジブリ展」の実行委員会への負担金は令和5年度補正予算で計上します。



(5) 「地域づくり」 ～地域の人々の豊かな個性 みんなでつくる活力のあるまち～ 6億4,719万円  
市民の積極的なまちづくりへの参画と移住者の積極的な受入れにより、まちの魅力向上を図る分野です。

①振興センター等整備事業 9,795万円

コミュニティ活動の拠点となる振興センターの改修を行います。

②地域づくり活動推進事業 2億1,007万円【一部新規】

住民による自主的な地域づくり活動を推進します。

《新規内容》コミュニティ会議や自治会の活動での事故などに対応する保険制度を創設



(6) 「行政経営」 ～デジタル技術を活用 効率的で持続可能なまち～ 29億4,920万円  
市民のニーズに基づき、より効率的で質の高い行政経営の実現を図る分野です。

①イーハトーブ花巻応援寄附金推進事業 24億9,982万円

自主財源の確保と市の地場産品のPR・受注拡大を図るため、ふるさと納税制度を推進します。

②広報活動事業 1億2,740万円【一部新規】

市民に市政の状況をお知らせするため、各種広報媒体を効果的に活用して情報をお伝えします。

《新規内容》LINE配信システムの構築、AIチャットボットの導入

③庁舎設備等改修事業 1億7,798万円

老朽化した設備等の改修を行い、長寿命化を図ります。

